

こころ そだ おお いずみ まち
心を育てる大泉町ルールブック
くん
「クレド君といっしょに」
せい さく
の制作にあたって

じどう せいと
児童・生徒のみなさんへ

ひと だれ こうふく おも
人は誰でも幸福（しあわせ）でありたいと思っています。
とも なかよ でんきょう うんどう あそ こころ たの
友だちと仲良くできて、勉強・運動・遊びにも心から楽し
おも
いと思えるようになりたい。

おも くん
そんな思いをかなえるために、「クレド君といっしょに」
おこな つく
という「44の行い」を作りました。

おこな まいにちひと こころ
この「44の行い」を毎日一つずつでよいですから、心を
こ ゆうき こうどう こころ
込めて、勇気をもって行動していくよう心がけてください。
かなら うれ う
そうすると、必ず嬉しいことが生まれます。

おこな たにん じっこう
この「44の行い」は、他人（ひと）が実行していなけれ
じぶん おこな
ば自分もしない、というのではなく、「自分が行うのだ」とい
きもち こうどう かなら こころ
う気持ちをもって行動することによって、必ずあなたに幸福が
おとす しんぼうづよ おこな
訪れます。辛抱強く行ってください。

にちじょうせいかつ おこな うえ まも
※クレドとは、日常生活を行う上での守らなければならないこと。

保護者のみなさんへ

このたび『心を育てる大泉町ルールブック「クレド君といっしょに」』を大泉町教育委員会と大泉町社会教育委員とで作成し、町内の小・中学生全員に配布させていただきました。

これは、子どもが現在ならびに将来にわたりしっかり生きてゆけるための、日々の行動を示しています。基本的な生活習慣を確立するためにすでにスタートしています『意欲化推進計画』と併せて、根本的な心の育成を図ることを目的としています。これを心を込めて実践していくことにより、必ず望ましい成果が生まれます。

保護者のみなさんにおかれましては、子どもと一緒にあって自ら実践することにより、その効果は倍増します。

あるときは、保護者の方が忘れてたりした場合、子どもの方から注意されるようなことがあるかもしれませんが、その場合は子どもの身につきはじめている証拠で喜ばしいことです。

ご家庭の中で親子がお互いに実践し合っていくことにより、いつの間にか目指している効果が出てきます。

ぜひ一日一枚ずつ繰り返しご活用いただき、ご家庭内はもとより、学校での生活や友だち関係等において着実な成果が表れることをご祈念いたします。

平成 21 年 6 月

大泉町教育委員会教育長
大泉町社会教育委員長